

# ほうきさん

## 2015年

## 3月

### 棕本673 存仁寺



## —「伝灯奉法要についての消息」—

死んで  
往ける道は  
そのまま  
生きてゆく  
道です

死んで  
往ける道は  
そのまま  
生きてゆく

「東昇」

親鸞聖人は、比叡山で二十年間修行に励まれました。しかし、どんなに修行をしても煩惱はなくならず、さとりを開くことはできませんでした。存覚上人が書かれた『嘆徳文』には、比叡山での親鸞聖人の心境を「定水を凝らすといへども識浪しきりに動き、心月を観ずといへども妄雲なほ覆ふ」と著されています。心を統一しようとしても、さまざま思いが浮かんできます。心安まらないという状態であります。そのような中で親鸞聖人は、法然聖人が説かれていた教えに出遇われます。それは、私自身の行為である修行の限界を知り、阿弥陀さまのはたらきの無限性にわが身をおまかせするという教えであります。阿弥陀さまの真実のはたらきに出遇つたとき、同時に、真実に背いた生き方しかできない私であることに気付かされます。親鸞聖人は、『正像末和讃』に「淨土真宗に帰すれども真実の心はありがたし 虚偽不実のわが身にて 清淨の心もさらになし」と記されました。親鸞聖人の説かれた淨土真宗の教えの特徴の一つは、「虚偽不実のわが身」といわれた、自己中心的で、正しさや清らかさを持たない私が、そのままの姿で受け容れられていくところにあります。しかし、虚偽不実のわが身がそのままよいということではありません。それは、どこまでも悲しみべき私自身の姿です。同じ『正像末和讃』に、「小慈小悲もなき身にて 有情利益はおもふまじ 如来の願船いまさずは苦海をいかでかわたるべき」とあります。何一つ真実のない私に対して、阿弥陀さまは「そのままの姿で救い遂げる」とはならいてくださっています。その阿弥陀さまのはたらきに全てをおまかせする以外に私が救われる道はありません。

阿弥陀さまのお慈悲を感じるとき、私たちは自分自身の姿を見つめながら、等しく阿弥陀さまの願船に乗せられたものとして、他の多くの人々と共に、この限られた命を歩んでいくことができます。阿弥陀さまのみ教えをわが事として聞き、ご縁ある方へもみ教えをお伝えするとともに、様々な悲しみや苦しみを抱えている方の気持ちに寄り添えるよう努めながら、「南無阿弥陀仏」とお念佛申す日々を送らせていただきましょう。

御正忌報恩講 ご門主ご親教(法話)より

「死んで往ける道は そのまま 生きてゆく道です」

今年の言葉は、東昇京大名誉教授(元京都大学ウイルス研究所長)です。一九八一(昭和五十七)年七十歳で往生されました。心底お念佛をよろこばれた方でした。私たちは、死ぬのは他人——と思いがちですが、生死必滅の言葉通り、間違いなしに死はおとずれます。その時にになって惑わぬよう、常に死をみつめながら生きることが大切です。それはまた、生死を引き離すのではなく、生死一如不二——つまりこういうところに生死の実相があります。私たちの一日一日が流れ消えていきます。いつも死を抱きこんで生きている、それが私どもの人生でもあります。この世において、もし死というものがないとすると、生というものの意味はなく、生のない死もなければ、死のない正もありません。私自身もそうですが、死にたくないのは事実です。しかし、生きている限り、いつかやがては死んで往かねばなりません。そのことがまた生きることの力になり、支えになっているのも確かです。いつまでも、いつまでも、どこまでも、どこまでも、走れ、走れとアクセルを踏み続けています。生死出ずべき道を求められた宗祖親鸞聖人は、元祖法然聖人に遇われ、お念佛の教えを依りどころとされました。その生涯はまさに、いつまで生きても大丈夫という大きな安心があつたのではないでしようか。心豊かに生きていく人生がひらけていきます。

二〇一五年法語カレンダー 一「心に響く言葉」より

## 3月の行事

- 1日(日) 6時30分 おあさじ  
4日(水) 19時30分 コーラス  
14日(土) 10時 存仁寺子ども会  
15日(日) 鈴鹿組二十五日講法要 延命寺  
16日(月) 6時30分 おあさじ  
門徒推進員研修 龍光寺  
春彼岸 18日～24日  
18日(水) 無量寿会追悼法要  
13時30分  
30日(月) 東海教区少年連盟本山参拝



### 教区・鈴鹿組関連 3月

- 15日(日) 鈴鹿組連研「お釈迦様の仏教」  
9時 西正寺  
22日(日) 鈴鹿組門徒総代会総会  
午前10時 養宗寺  
22日(日) 鈴鹿組仏教婦人会総会・研修会  
午前9時30分 光明寺

### 春の永代経法要

- 4月24日(金) 午後1時30分 おつとめ  
4月25日(土) 午後1時30分 おつとめ  
法話 桑名 大竹輝道師

亡き方を偲ぶ私に、すでに仏さまとなつた亡き方が、  
この私に願いをかけて下さつてあります。  
仏の願いに遇わせていただきましょう



### 納骨団参のご案内

懐かしき面影、様々な思いを胸にいだき、ご本山西本願寺と、大谷本廟への納骨参拝を致します。  
ご参加の方は、お寺までお申し込み下さいますようご案内申し上げます。

日 時 6月28日(日) 午前8時集合

参加費 6,500円 中学生まで 3,000円 幼児無料 昼食無しは 5,000円 締切 6月20日まで

## 4月の行事

- 1日(水) 6時30分 おあさじ  
19時30分 コーラス  
2日(木) 鈴鹿組はなまつり  
10時 延命寺様  
存仁寺子ども会  
3日(金) 13時30分  
無量寿会花まつり・総会  
16日(木) 6時30分 おあさじ  
18日(土) 存仁寺子ども会  
24日(金) 春季永代経法要  
25日(土) 春季永代経法要 世話方会  
26日(日) 存仁寺子ども会



### 還暦のつどい(お祝い)

今年度初めて、ご門徒様の中で還暦(昭和28、29年生まれ)の方々をご招待し  
お祝いのご縁を持たせていただきました。各役員さん方もお祝いに駆けつけて下さ  
り、和やかなひとときの宴がもたれました。「今日は息子がどうしても予定がつか  
なくて」と、代わりに参加頂いた米寿の方のお祝いも兼ねた  
ご縁にもなりました。

